

秋月～呉中央航路における社会実験運航の実施について

1 これまでの経緯

- 21 年度に、年間約 2,600 万円（1 カ月あたり 215 万円）の赤字が発生
- 経営状況の悪化から 6 月末日で廃止の申出
- 利用者から存続を求める嘆願書の提出
- 減便、運賃の値上げ、人件費の削減により試算
- 試算ダイヤによる社会実験運航実施のための補正予算議決（6 月議会）
（1 カ月あたり 140 万円）

2 社会実験運航の実施

○ 運航期間

平成 22 年 7 月 1 日（木）～10 月 30 日（土）

○ 運航実績（速報値）

7 月 1 日（木）～31 日（土）

運航日		利用者数（1 日あたり）		
		実績（速報値）	試算	試算との比較
平日	21 日間	219.4 人/日	265 人/日	▲45.6 人/日
	①（7/1～21）	（236.4 人/日）		（▲28.6 人/日）
	②（7/22～31）	（185.3 人/日）		（▲79.7 人/日）
土曜日	5 日間	93.4 人/日	91 人/日	+2.4 人/日
	①（7/1～21）	（91.0 人/日）		（±0 人/日）
	②（7/22～31）	（97.0 人/日）		（+6 人/日）

3 船内アンケートの実施

- 調査日：7 月 10 日（土）・16 日（金）

調査日	利用者数	回答数	回答率
7 月 10 日（土）	98 人	63 人	62.3%
16 日（金）	246 人	136 人	55.3%
計	344 人	199 人	57.8%

※集計作業中

4 秋月地区住民アンケートの実施

○ 調査日

8 月上旬～中旬にかけて調査票を配付・回収

○ 調査対象者

秋月地区に居住する 15 歳以上の者 約 300 名（無作為抽出）

5 今後の方針

期間中の利用状況やアンケート調査の結果などをもとに、9 月下旬までに協議会等で意見を伺う予定（航路存続の可能性、代替交通の導入など）